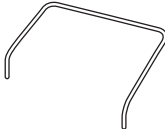
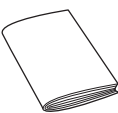
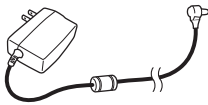


取扱説明書 (保証書別添) お読みになったあとも保証書とともに大切に保管してください。

安全上のご注意 本機をお使いになる前に、必ず別紙の「安全上のご注意」をお読みください。

付属品一覧

 譜面立て	 楽譜集	 ACアダプター:AD-E95100L	リーフ類 • カシオ電子楽器保証書 • 安全上のご注意 • お客様ご相談窓口 • その他
--	--	---	--

- 欠品、破損、紛失等の場合は、ご購入された販売店にお問い合わせください。(ACアダプターは別売品で購入可能)
- 付属品のデザインと内容は、予告なく変更されることがあります。

別売品のご案内

商品名	品番
ヘッドホン	CP-16
ACアダプター	AD-E95100L

商品名	品番
イス	CB-5
	CB-7
	CB-30

- カシオ電子楽器取扱店で購入可能。
- 店頭のカシオ電子キーボードカタログでより詳しい情報がご覧になれます。

<http://casio.jp/emi/catalogue>

本書の内容について

- 本書の一部または全部を無断で複写することは禁止されています。また個人としてご利用になるほかは、著作権法上、当社に無断では使用できませんのでご注意ください。
- 本書および本機の使用により生じた損失、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。
- 本書の内容に関しては、将来予告なく変更することがあります。
- 本書のイラストは、実際の製品とは異なる場合があります。
- 本書に記載されている社名および商品名は、それぞれ各社の登録商標および商標です。

保証・アフターサービスについて

保証書はよくお読みください

保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間は保証書に記載されています

修理を依頼されるときは

まず、もう一度、取扱説明書に従って正しく操作していただき、直らないときには次の処置をしてください。

●保証期間中は

保証書の規定に従ってお買い上げの販売店または取扱説明書等に記載の「修理サービス窓口」が修理をさせていただきます。

- 保証書に「持込修理」と記載されているものは、製品に保証書を添えてご持参またはご送付ください。
- 保証書に「出張修理」と記載されているものは、お買い上げの販売店または取扱説明書等に記載の「修理に関するお問い合わせ窓口」までご連絡ください。

●保証期間が過ぎているときは

お買い上げの販売店または取扱説明書等に記載の「修理に関するお問い合わせ窓口」までご連絡ください。修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理いたします。

あらかじめご了承ください

- 「修理のとき一部代替部品を使わせていただくこと」や「修理が困難な場合には、修理せず同等品と交換させていただくこと」があります。
また、特別注文された製品の修理では、ケースなどをカシオ純正部品と交換させていただくことがあります。
- 修理のとき、交換した部品を再生、再利用する場合があります。修理受付時に特段のお申し出がない限り、交換した部品は弊社にて引き取らせていただきます。
- 録音機能などのデータ記憶機能付きのモデルでは、修理のとき、故障原因の解析のため、データを確認させていただくことがあります。
- 日本国内向けの製品は海外での修理受付ができません。修理品は日本まで移動の上、日本国内の「修理サービス窓口」にご依頼ください。

アフターサービスなどについておわかりにならないときは

お買い上げの販売店または取扱説明書等に記載の「修理に関するお問い合わせ窓口」にお問い合わせください。

■JIS C 61000-3-2適合品

本装置は、高調波電流規格「JIS C 61000-3-2」に適合しています。

CEマーキングは、ヨーロッパ地域の基準適合マークです。



Manufacturer:
CASIO COMPUTER CO., LTD.
6-2, Hon-machi 1-chome, Shibuya-ku, Tokyo 151-8543, Japan

Responsible within the European Union:
Casio Europe GmbH
Casio-Platz 1, 22848 Norderstedt, Germany
www.casio-europe.com

ご使用上の注意

別紙「安全上のご注意」と併せてお読みください。

■設置上のご注意

本機を次のような場所に設置しないでください。

- 直射日光のあたる場所、温度の高い場所。
- 極端に温度の低い場所。
- ラジオや、テレビ、ビデオ、チューナーに近い場所(これらを近くに置いた場合、本機には特に障害はありませんが、近くに置いたラジオやテレビの側に雑音や映像の乱れが起こることがあります)。

■本機のお手入れについて

- お手入れにベンジン、アルコール、シンナーなどの化学薬品は使わないでください。
- 鍵盤などのお手入れは柔らかな布を薄い中性洗剤液に浸し、固く絞ってお拭きください。

■付属品・別売品

付属品や別売品は、本機指定のものをご使用ください。指定以外のものを使用すると、火災・感電・けがの原因となることがあります。

■ウエルドライン

外観にスジのように見える箇所がありますが、これは、樹脂成形上の「ウエルドライン」と呼ばれるものであり、ヒビやキズではありません。ご使用にはまったく支障ありません。

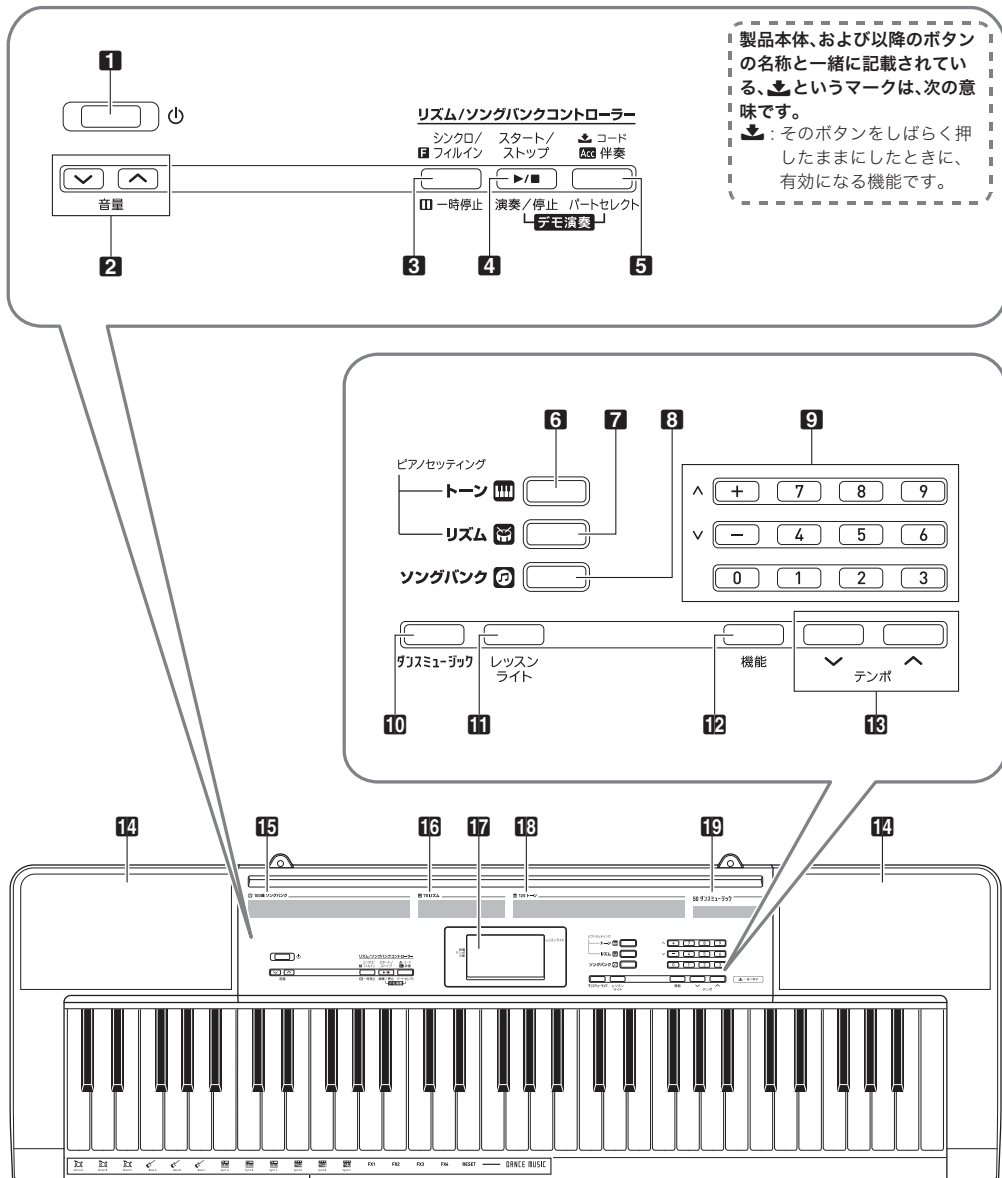
■音のエチケット

楽しい音楽も時と場合によっては気になるものです。特に静かな夜間には小さな音でも通りやすいものです。周囲に迷惑のわからない音量でお楽しみください。窓を閉めたり、ヘッドホンを使用するのもひとつの方法です。お互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。

目次

全体ガイド	2
タイムアウトについて	4
数字、[-]、[+]ボタン(9)の使いかた	4
機能ボタン(12)の使いかた	4
演奏の準備	6
譜面立ての準備	6
電源の準備	6
演奏してみよう	7
電源を入れて演奏してみよう	7
デモを聴いてみよう	7
ヘッドホンを使う	7
音を変えて弾いてみよう	8
いろいろな楽器の音色で弾いてみよう	8
ダンスミュージックモードで演奏しよう	9
ダンスミュージックモードとは	9
スイッチ用鍵盤の機能	9
ダンスミュージックモードを使ってみよう	10
演奏を盛り上げよう	10
ダンスミュージックモードでのさまざまな設定	10
ソング(内蔵曲)を鳴らそう	11
ソングを1曲ずつ聴いてみよう	11
ソング(内蔵曲)で曲をマスターしよう	12
レッスンライト	12
レッスンライト中のさまざまな設定	12
自動伴奏をバックに演奏しよう	13
リズムパートだけを鳴らそう	13
すべてのパートを鳴らしてみよう	13
自動伴奏を使いこなそう	14
他の外部機器と接続する	15
オーディオ機器とつなぐ	15
資料	16
困ったときは	16
工場出荷時の状態に戻すには	17
製品仕様	17
音色リスト	18
ドラム音色リスト	19
リズムリスト	20
ソングリスト	21
ダンスミュージックモードリスト	22
指定できるコード種一覧	23
コード例一覧	24

全体ガイド

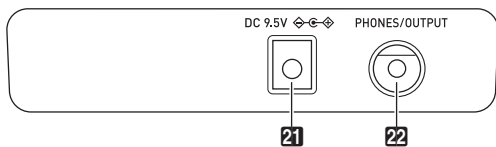


マークの数字は参照ページです。

- 1 (電源) ボタン 7
- 2 音量ボタン 7
- 3 シンクロ/フィルイン、||一時停止ボタン 11, 14
- 4 スタート/ストップ、演奏/停止ボタン 11, 13
- 5 ↓コード、伴奏、パートセレクトボタン 11, 13
- 6 トーンボタン 8, 11
- 7 リズムボタン 13
- 8 ソングバンクボタン 11
- 9 数字、-+ボタン 4
- 10 ダンスミュージックボタン 10

- 11 レッスンライトボタン 12
- 12 機能ボタン 4
- 13 テンポボタン 10, 11
- 14 スピーカー
- 15 ソングバンクリスト
- 16 リズムリスト
- 17 液晶画面
- 18 トーンリスト
- 19 ダンスミュージックトラックリスト
- 20 ダンスミュージック音色

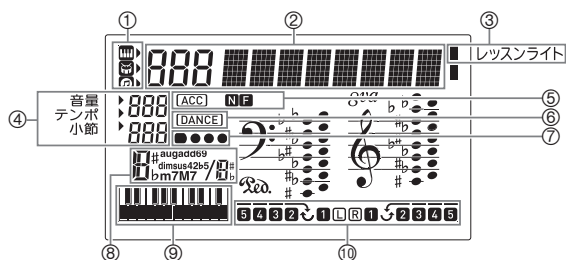
■背面部



21 電源端子 (DC 9.5V) 6

22 PHONES/OUTPUT端子 7, 15

■液晶表示部



- ① トーン/リズム/ソングバンクインジケータ
 - ② 番号・設定値/名称表示
 - ③ インジケータ
 - ④ 音量・テンポ・小節表示
 - ⑤ N F(自動伴奏の種類)インジケータ※/
Acc(自動伴奏)インジケータ
 - ⑥ DANCE(ダンスミュージックモード)インジケータ
 - ⑦ 拍表示
 - ⑧ コード名表示
 - ⑨ パターンフレーズ鍵盤表示/コード鍵盤表示
 - ⑩ パート・運指表示
- ※ N: ノーマル、F: フィルイン

タイムアウトについて

設定を変更中にしばらく何も操作しないと、元の表示に戻ります。

数字、[-]、[+]ボタンの(9)の使いかた

液晶画面に表示される番号や、設定値を変更します。

数字ボタン

数字ボタンを押すと、選びたい番号や数値を入力できます。

- 入力するときは、表示されている数値と同じ桁数を入力します。
例：音色番号004番を選ぶ場合は“0”→“0”→“4”と入力します。

機能ボタン(12)の使いかた

音量や音程をはじめ、さまざまな設定を変更することができます。

1. 12機能を押しします。

2. 続けて12機能を何度か押して、変更したい設定の種類を選びます。

12機能を押すたびに、下記のように設定の種類が切り替わります。

メモ

- 12機能を押ししながら12テンポ▼を押すと、ひとつ前の設定の種類に戻ります。

12を押す回数	設定の種類	表示	内容
1	トランスポーズ	Trans.	楽器全体の音の高さを半音単位で変化(移調)させる機能です。 -12~+12(半音単位、上下1オクターブ)
2	自動伴奏の音量	AcompVol	自動伴奏の音量を変更します。
3	ソングの音量	Song Vol	ソング再生の音量を変更します。
4	ダンスミュージック音量	DM Vol.	ダンスミュージック曲の音量を変更します。
5	ダンスミュージックシンクロタイプ	DM Sync	ダンスミュージックのシンクロするタイミングを設定します。 1:パターンフレーズを切り替えるタイミングに関わらず、各パート間でフレーズの再生がずれません。 2:パターン切り替えの押鍵のタイミングで、パターンフレーズの再生が始まります。パート間でパターンフレーズの再生タイミングがずれた場合は、小節単位で合わせるように再生しながら自動調整します。
6	ダンスミュージックテンポセット	DM Tempo	パターンを切り替えたとき、演奏のテンポを、パターンごとにあらかじめ設定されている値に変更するかどうかを設定します。 on:パターンを切り替えると、演奏のテンポが選んだパターンにおすすめのテンポに変わります。テンポが変わるので、曲調をガラッと変えることができます。 off:パターンを切り替えても、演奏のテンポは現在のまま変わりません。急にテンポが変わらないため、パターンを自然につなげることができます。
7	ダンスミュージック音色セット	DM Tone	パターンを切り替えたとき、鍵盤で弾く音色を、パターンごとにあらかじめ設定されている音色に変更するかどうかを設定します。 on:パターンを切り替えると、選んだパターンにおすすめの音色に変わります。パターン変更のタイミングで演奏する音色を変えたい場合を選びます。 off:パターンを切り替えても、音色は現在のまま変わりません。パターンを変えても、それまでと同じ音色で演奏したい場合を選びます。

メモ

- 負(マイナス)の値は、数字ボタンでは入力できません。[-]または[+]ボタンで入力してください。

[-]、[+]ボタン

[-]または[+]を押すと、表示されている番号や数値を1ずつ増減させます。

- ボタンを押し続けると番号や数値が連続して増減します。
- 両方のボタンを同時に押すと初期値、またはお勧めの数値になります。

12を押す回数	設定の種類	表示	内容
8	運指音声	Speak	レッスンライトでの音声による指使い番号ガイドのオン/オフを設定します。 on : ガイド音声が鳴ります。 oFF : ガイド音声が鳴りません。
9	サウンドナビ	NoteGuid	レッスンライトで弾くべき音が鳴るガイドのオン/オフを設定します。 on : ガイド音声が鳴ります。 oFF : ガイド音声が鳴りません。
10	採点	Scoring	レッスンライトで表示される採点結果の表示機能のオン/オフを設定します。 on : 採点結果が表示されます。 oFF : 採点結果が表示されません。
11	チューニング	Tune	音の高さを全体的に少しだけずらす機能です。他の楽器やCDの演奏と本機の音程が合わないときに微調整できます。設定値はA4(中央ラ)の周波数です。→下記「重要」参照 415.5~465.9Hz (初期値440.0)
12	LCDコントラスト	Contrast	液晶画面のコントラストを調整します。 1~12 : 数値が大きくなるほど液晶画面の表示が濃くなります。
13	オートパワーオフ	APO	本機を操作しない場合、自動的に電源を切るかどうかを設定します。 oFF : 電源は自動では切れません。 30 : 30分間何も操作しないと自動で電源が切れます。

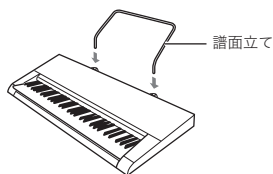
3. 9 (数字、+ボタン)を使って設定値を変更します。

⚠重要

- 本機の電源を切ると、音色番号などの各種設定が初期化されます。全体の音量、設定項目のチューニング、LCDコントラスト、オートパワーオフは自動的にバックアップされ、設定が保持されます。
- チューニングの変更で小数点以下の値を変更したい場合は、+/-ボタンを使います。
例えば、442.2Hzに設定したい場合、まず数字ボタンで4→4→2と入れます。次に+ボタンを2回押します。

演奏の準備

譜面立ての準備



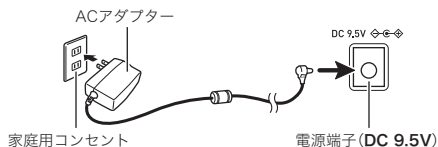
電源の準備

本機は電源としてACアダプターか乾電池をご使用できますが、基本的にはACアダプターをご使用されることをお勧めします。

ACアダプターを使う場合

本機指定のACアダプター(JEITA規格・極性統一形プラグ付き)を使用してください。他のACアダプターを使用すると故障の原因になることがあります。

ACアダプターの型式: AD-E95100L
(JEITA Standard plug)



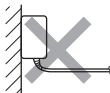
重要

- ACアダプターを差したり抜いたりする前に、必ず本機の電源を切ってください。
- 長時間ご使用になりますとACアダプターが若干熱をもちますが、故障ではありません。
- 断線防止のため、コードになるべく負荷がかからないようご注意ください。

折り曲げない



引っ張らない



巻きつけない



- 本機の電源端子 (DC 9.5V) に、金属片や鉛筆などを入れないようご注意ください。これらが端子に入ると、事故の原因になります。

乾電池を使う場合

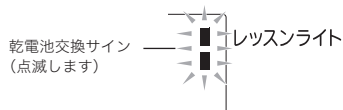
重要

- 乾電池を入れる前に、必ず本機の電源を切ってください。
- 乾電池は市販の単3形乾電池をご使用ください(オキシライド乾電池などのニッケル系一次電池は使用しないでください)。

- 本機の裏側にある電池プタをはずします。
- 市販の単3形乾電池、6本を電池ケースに入れます。
⊕⊖の向きを間違えないように入れてください。
- 電池ケースの穴にツメを差し込み、電池ケースのフタを閉じます。

■乾電池交換時期のお知らせ表示

乾電池が消耗してくると以下の表示が点滅しますので、新しい乾電池と交換してください。



演奏してみよう

電源を入れて演奏してみよう

1. **1** (電源) を押します。

電源が入ります。

- 本機の電源を切るには、**1** (電源) ボタンを液晶画面が消灯するまで押し続けます。

2. 鍵盤を弾いてみましょう。また **2** 音量で音量の調節ができます。

- 液晶画面の音量インジケーターが点灯し、現在の音量が表示されます。

⚠ 重要

- 本機の電源を切ると、音色やリズム番号などの各種設定が初期化されます(全体の音量、設定項目のチューニング、LCDコントラスト、オートパワーオフはのぞく)。

デモを聴いてみよう

ダンスミュージックのデモ(000番)に続いて、内蔵されているソング(001~100番)を番号順に連続して再生します。再生中に、他のソングに切替えることができます。

1. **4** スタート/ストップ、演奏/停止と **5** コード、伴奏、パートセレクトを同時に押します。

デモ曲が始まります。

- デモ曲は常に000番(ダンスミュージックデモ曲)からはじまります。
- 曲目は21ページ「ソングリスト」をご参照ください。

2. デモ曲の再生中にソングを変えるには、**9** (数字、-+ボタン)の[-]または[+]を押して、ソングを選びます(4ページ)。

選んだソングの演奏が始まります。

- **9** (数字、-+ボタン)の数字ボタンでソングは選ばれません。

3. デモを終了するには **4** スタート/ストップ、演奏/停止を押します。

4 スタート/ストップ、演奏/停止を押すまでデモの全曲目を繰り返します。

ヘッドホンを使う

ヘッドホンを使用すると内蔵スピーカーから音が出なくなり、夜間でも周囲に気兼ねなく演奏が楽しめます。

- 本機の音量を絞ってから、ヘッドホンを接続してください。

🎧 デモ

- ヘッドホンは本製品に同梱されておりません。
- 別売または市販のヘッドホンがご使用になれます。

⚠ 重要

- 大きな音量で長時間ヘッドホンを使用しないでください。聴覚障害になる恐れがあります。
- ヘッドホンのプラグの形状が端子にあわない場合は、市販の変換プラグをご使用ください。
- ヘッドホンのコードを本機から抜くときは、変換プラグだけの本機に残さないようにご注意ください。

音を変えて弾いてみよう

いろいろな楽器の音色で弾いてみよう

演奏する楽器を決める

1. **6** トーンを押します。
2. **9** (数字、-+ボタン)を押して、音色番号を入力します。
液晶画面に番号と楽器の名前が表示されます。

メモ

- 音色の一覧は18ページ「音色リスト」をご覧ください。
- ドラムセットの音色を選ぶと、鍵盤ごとにさまざまな打楽器が鳴ります。

3. 鍵盤を弾いてみましょう。
選んだ楽器の音色で演奏できます。

ピアノの音色で弾く(ピアノセッティング)

- 6** トーンと **7** リズムを同時に押します。
音色が001番“GRAND PIANO”になり、他の設定もピアノ演奏に適したものになります。

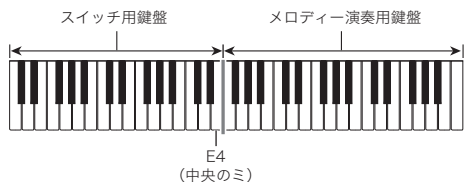
ダンスミュージックモードで演奏しよう

ダンスミュージックモードとは

ダンスミュージックモードでは、数種類のパターンフレーズを組み合わせて演奏したり、演奏中の曲にエフェクトをかけてダンスミュージックを楽しんだりすることができます。

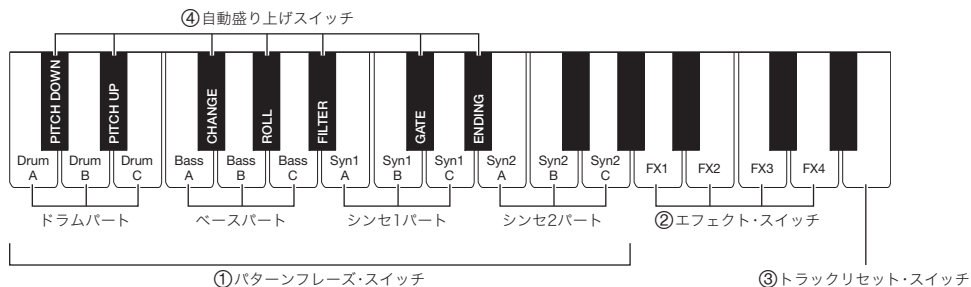
それぞれのパートのパターンフレーズを好きなように組み合わせることで、DJのようにダンスミュージックを楽しむことができます。

ダンスミュージックモードに入ると(10ページ)、鍵盤の機能は以下のように変わります。



スイッチ用鍵盤の機能

左半分のスイッチ用鍵盤の各鍵には、以下の機能が設定されています。



① パターンフレーズ・スイッチ

パターンフレーズを切り替えたり、オンオフするための鍵盤です。

ドラム、ベース、シンセ1、シンセ2の4種類のパートがあり、それぞれ3種類の異なるパターンフレーズが割り当てられています。

② エフェクト・スイッチ

エフェクト・スイッチ用の鍵盤を押しているあいだ、曲全体に以下の効果がかかります。

鍵盤	機能	効果・内容
FX1	MOD LPF※1	音の高域を周期的にカットします。
FX2	MOD HPF※2	音の低域を周期的にカットします。
FX3	FLANGER	音がうねるような効果がかかります。
FX4	LO-FI	音の解像度を下げます。

※1 Modulation Low Pass Filterの略称

※2 Modulation High Pass Filterの略称

メモ

- エフェクトをかけている間は、画面に機能名が表示されません。
- 鍵盤を押している間だけエフェクトがかかり、鍵盤を離すとエフェクトはオフになります。
- MOD LPFとMOD HPFは、テンポに合わせてエフェクトのかけ具合が変わります。
- エフェクトはパターン演奏全体にかかり、パートごとにはかけられません。

③ トラックリセット・スイッチ

再生中にこの鍵盤を押すと、再生中のパターンフレーズを先頭から再生しなおします。

④ 自動盛り上げスイッチ

これらの鍵盤を押すと、演奏にダンスミュージック特有の盛り上げ効果を加えることができます。(→10ページ「演奏を盛り上げよう」)

ダンスミュージックモードを使ってみよう

1. **10**ダンスミュージックを押します。
2. **9** (数字、+ボタン)でパターンを選びます。

メモ

- パターンの一覧は22ページ「ダンスミュージックモードリスト」をご覧ください。
- パターンを変更すると、テンポや音色がパターンごとに設定された値に変わります。
変えたくない場合は→4ページ「ダンスミュージックテンポセット」、「ダンスミュージック音色セット」

3. **1**パターンフレーズ・スイッチを押します。

パターン演奏が始まります。
続けて他のパートのパターンフレーズ鍵盤を押して鳴らすパートを増やしたり、違うフレーズに変えているいろいろな組み合わせで演奏してみましょう。

4. 今鳴っているパターンフレーズに該当する鍵盤を押すと、そのフレーズが止まります。

- 手順3で**4**スタート/ストップを押しても、パターンの再生/停止ができます。

メモ

- 液晶画面では、再生中のパターンフレーズ鍵盤が点灯します。
- エフェクト機能が割り当てられた鍵盤を押すと、それぞれの効果がかかります。

メロディを弾く音色を変更する

6トーンを押した後、**9** (数字、+ボタン)を使って、鍵盤右半分で弾く音色を選びます。

6トーンを長押しすると、選んでいるパターンにおすすめの音色が選ばれます。

メモ

- **10**ダンスミュージックを押すと、パターン選択画面に戻ります。

テンポを変える

13テンポ ∇ を押すとテンポが遅くなり、 \blacktriangleright を押すとテンポが速くなります。押し続けると連続して変えられます。

- $\nabla/\blacktriangleright$ を一緒に押すと、そのとき選ばれているダンスミュージック曲のオリジナルテンポに戻ります。
- **13**テンポを押すと液晶画面のテンポインジケーターが点灯し、テンポ数表示が点滅をはじめます。点滅中は**9** (数字、+ボタン)でもテンポ数を変えることができます。

演奏を盛り上げよう

パターン演奏の途中に盛り上げ機能を使うと、ダンスミュージック特有の効果を付けて曲を盛り上げることができます。

機能名	内容	備考
PITCH	鍵盤を押すたびに、曲全体の音程を変更します。 PITCH DOWNの鍵盤を押すと半音下がり、PITCH UPの鍵盤を押すと半音上がります。	※1
CHANGE	演奏中の曲のパターンフレーズを一気に変更します。	※1
ROLL	曲の一部を切り取って繰り返し細かく演奏するエフェクトをかけます。	※2
FILTER	音をこもらせたり(高域カット)、明るく(低域カット)するエフェクトをかけます。	※2
GATE	曲を細かく切り刻むようなエフェクトをかけます。	※2
ENDING	演奏中の曲に様々なエフェクトをかけながら、曲を終わらせます。	※2

※1 パートによっては変更されないパターンフレーズもあります。

※2 エフェクトのかかり方は、鍵盤を押すたびにランダムにかかります。また、一定の時間効果がかかり、その間は液晶画面のパターンフレーズ鍵盤が点滅します。

メモ

- 盛り上げ機能は鍵盤を押した直後の拍のタイミングで実行されます。
- エフェクトと盛り上げ機能は同時に使用することができますが、効果によっては実行中のエフェクトが止まる場合があります。
- 盛り上げ機能を使っているときは、画面に機能名が表示されます。

ダンスミュージックモードでのさまざまな設定

ダンスミュージック音量(DM Vol.)の設定

4ページ「機能ボタン **12**の使いかた」をご参照ください。

ダンスミュージックシンクロタイプ(DM Sync)の設定

4ページ「機能ボタン **12**の使いかた」をご参照ください。

ダンスミュージックテンポ(DM Tempo)の設定

4ページ「機能ボタン **12**の使いかた」をご参照ください。

ダンスミュージックトーン(DM Tone)の設定

4ページ「機能ボタン **12**の使いかた」をご参照ください。

ソング(内蔵曲)を鳴らそう

ソング(SONG)とは一般的に「歌」のことを意味しますが、本機では曲データのことをソングと呼びます。ソングを鳴らして聴いてみましょう。また、ソングに合わせて練習することもできます。

メモ

- 本機にはソングを再生して聴くだけでなく、自分で弾くための練習をサポートするレッスンシステム(12ページ)もあります。
- 本機ではサスティンペダルを使用できませんが、ソングの中には液晶画面の五線譜に原曲通りにペダル記号が表示されるものがあります。

ソングを1曲ずつ聴いてみよう

本機に内蔵されているソングの中から好きな曲を選んで聴くことができます。また、ソングに合わせて弾くこともできます。

スタート/ストップ

1. **8** ソングバンクを押します。
2. **9** (数字、+ボタン)を押して、好きなソングの番号を入力します。
 - ソングの一覧は21ページ「ソングリスト」をご参照ください。
3. **4** スタート/ストップを押します。
ソング再生がスタートします。
4. もう一度**4** スタート/ストップを押すと、ソング再生を途中で止めることができます。

一時停止

1. **3** 一時停止を押します。
ソング再生を一時停止します。
2. もう一度**3** 一時停止を押すと、停止したところからソングが始まります。

速さ(テンポ)を変える

1. **18** テンポを押します。
▼を押すとテンポが遅くなり、▲を押すとテンポが速くなります。押し続けると連続して変えられます。
 - ▼▲を一緒に押すと、ソングのオリジナルテンポに戻ります。
 - **18** テンポを押すと液晶画面のテンポインジケータが点灯し、テンポ数表示が点滅をはじめます。点滅中は**9** (数字、+ボタン)でもテンポ数を変えることができます。
 - ソング番号を変えると、選んだソングのオリジナルテンポに変わります。

ソングの音量を変える

4ページ「機能ボタン(12)の使いかた」をご参照ください。

ソングの音と同じ音色で弾く

鍵盤の音色をソングと同じ音色にして、ソングに合わせて弾いてみましょう。

1. 液晶画面の表示がそのソングの音色名に変わるまで、**6** トーンをしばらく押し続けます。
ソングの音色と同じ音色が選ばれているときは、液晶画面の音色名は変わりません。
2. ソングに合わせて弾いてみましょう。

メモ

- 右手と左手で違う音色を使っているソングは、右手パートと同じ音色で弾けるようになります。

片手パートの音を消して練習する (パートセレクト)

ソングの右手パートと左手パートのうち、どちらか一方の音を消して、もう一方の音だけを再生することができます。最初から両手で弾くのは難しいと思ったら、一方のパートの音を消してもう一方のパート再生とあわせて練習してみましょう。

1. **5** パートセレクトを押して、ソングの音を消したいパートを選びます。
5 パートセレクトを押すたびに、下記のようにパート選択が切り替わります。

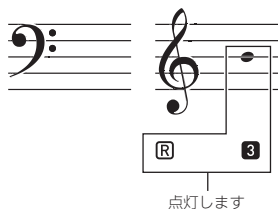
```
graph TD; A[右手パート消音] --> B[左手パート消音]; B --> C[両手パートとも消音]; C --> D[両手パートとも再生];
```
2. **4** スタート/ストップ、演奏/停止を押します。
選んだパートの音を消して、ソングを再生します。

ソング(内蔵曲)で曲をマスターしよう

レッスンライト

液晶画面に音符が表示されます。また、音声では指使いの番号をガイドしますので、ガイドに合わせて鍵盤を弾く練習をしましょう。間違えて押しても大丈夫です。正しい鍵盤を弾くまで曲の再生が一時停止してくれますので、あせらずゆっくり弾いてみましょう。

1. 練習するソングを選びます(11ページ)。
2. **[RL]**レッスンライトを押します。
3. 液晶画面表示と音声でガイドがはじまりますので、ガイドに合わせて鍵盤を弾く練習をしましょう。
液晶画面には音符が表示されます。また、音声で指使いの番号をガイドします。



弾くタイミングがすぎても正しい鍵盤を弾かないと、曲が一時停止します。

- 音符と音で、弾くべき音をガイドします。
- 音声で指使いの番号をガイドします。

4. レッスンを止めるには**[RL]**レッスンライト(または**[4]**スタート/ストップ、演奏/停止)を押します。

● 最後まで弾くとレッスンの採点結果が表示されます。

Bravo !	合格です。
Again !	もう一度トライしましょう。

レッスンライト中のさまざまな設定

指番号の音声ガイドを消す(Speak)

4ページ「機能ボタン**[12]**の使いかた」をご参照ください。

弾くべき音のガイドを消す(NoteGuide)

4ページ「機能ボタン**[12]**の使いかた」をご参照ください。

採点結果の表示を出さないようにする(Scoring)

4ページ「機能ボタン**[12]**の使いかた」をご参照ください。

自動伴奏をバックに演奏しよう

自動伴奏機能とは、お好みの伴奏リズムを選び、左手でコード(和音)を押すだけで、選んだリズムにぴったりの伴奏が自動で鳴る機能です。1人でもアンサンブル演奏を楽しめます。

メモ

- 自動伴奏で鳴るパート(楽器)には、下記の3種類があります。
 - リズム(打楽器)
 - ベース(低音楽器)
 - ハーモニー(さまざまな楽器)

(1)だけを鳴らしたり、(1)~(3)の全楽器を同時に鳴らすこともできます。

リズムパートだけを鳴らそう

リズム(打楽器)は自動伴奏の土台となる重要なパートです。本機には8ビートやワルツなどさまざまな種類のリズムが内蔵されていますので、まずは基本となるリズムパートだけを聴いて、それに合わせて弾いてみましょう。

リズムパターンの選択とスタート/ストップ

- 7** **リズム**を押します。
- 9** (数字、+ボタン)でリズム番号を入力します。
 - リズムの種類は20ページ「リズムリスト」をご覧ください。
- 4** **スタート/ストップ**を押します。
リズムがスタートします。
- リズムに合わせて弾きましょう。
- もう一度**4** **スタート/ストップ**を押すとリズムがストップします。

テンポを変える

テンポ設定操作でパターン演奏のテンポを変更できます。(→11ページ「速さ(テンポ)を変える」)

すべてのパートを鳴らしてみよう

コードを付けて伴奏する

左手でコードを押さえると、選んだリズムにベースやハーモニーを加えた伴奏が自動的に演奏されます。1人で演奏してもバンド演奏のように楽しく演奏できます。

- リズムパートの自動伴奏をスタートさせます。
- 5** **伴奏**を押します。
左側の鍵盤でコードを入力できる状態になります。

コード入力鍵盤



- コード入力鍵盤でコードを押さえます。
ベースやハーモニーなど、リズムパート以外の楽器も鳴りはじめます。
- 左手でいろいろなコードを押さえ、右手でメロディを弾きましょう。
- もう一度**5** **伴奏**を押すと、リズムだけの伴奏に戻ります。

コードの入力方法の選択

コードの入力方法は、以下の5種類から選べます。

- フィンガード1
- フィンガード2
- フィンガード3
- カシオコード
- フルレンジコード

- 液晶画面にコードの入力方法の画面が表示されるまで、**5** **↓** **コード**をしばらく押し続けます。
- 9** (数字、+ボタン)の[-]または[+]を押して、コード入力方法を選びます。

■フィンガード1、2、3について

これらは、コード構成音のままに鍵盤を押さえ入力する方法です(一部のコードでは構成音を省略して、1~2鍵でも入力できます)。

入力できるコードの種類と鍵盤の押さえかたについては、23ページをご参照ください。

●フィンガード1

コードの構成音の鍵盤を押さえます。

●フィンガード2

フィンガード1とは違い、6thの入力はできません。

●フィンガード3

フィンガード1とは違い、一番低い鍵盤の音をベース音として分数コードが入力できます。

■カシオコードについて

簡単な指使いで次の4種類のコードを演奏できます。

コードの種類

メジャーコード

コード名と同じ音名の鍵盤を1つ押します(コード入力鍵盤の範囲内であれば、1オクターブ違う同音でもかまいません)。

例: C(Cメジャー)



マイナーコード

メジャーコードの押さえ方に加えて、コード入力鍵盤内の、それより右の鍵盤を1つ押します。

例: Cm(Cマイナー)



セブンスコード

メジャーコードの押さえ方に加えて、コード入力鍵盤内の、それより右の鍵盤を2つ押します。

例: C7(Cセブンス)



マイナーセブンスコード

メジャーコードの押さえ方に加えて、コード入力鍵盤内の、それより右の鍵盤を3つ押します。

例: Cm7(Cマイナーセブンス)



メモ

- 2つ目以降の鍵盤は、1つめより右側なら白鍵/黒鍵を問わずどれでも使用できます。

■フルレンジコードについて

すべての鍵盤でコードの入力とメロディー演奏ができます。入力できるコードの種類については、23ページをご参照ください。

自動伴奏を使いこなそう

演奏に変化をつける

自動伴奏にフィルイン(変化フレーズ)を挟んで演奏にメリハリをつけることができます。

1. 自動伴奏で演奏中に**3**シンクロ/フィルインボタンを押します。

1小節のフィルイン・フレーズが鳴ったあと、通常の自動伴奏に戻ります。

シンクロスタートで演奏を始める

鍵盤を弾いたタイミングで自動伴奏を始めることができます。

1. 自動伴奏が止まっている状態で、**3**シンクロ/フィルインボタンを押します。

2. 鍵盤でコードを押さえます。
同時に自動伴奏が始まります。

自動伴奏の音量を変える

4ページ「機能ボタン(12)の使いかた」をご参照ください。

他の外部機器と接続する

オーディオ機器とつなぐ

市販のステレオやアンプに接続して大きな音量で鳴らしたり、録音機器に接続して本機での演奏を録音したりできます。

本機の音を外部機器で鳴らす

市販の接続コードを **PHONES/OUTPUT** 端子に接続してください。

- 片側がステレオ標準プラグ、もう一方は外部機器の入力端子に接続できるものをご用意ください。

重要

- 接続するときはすべての外部機器の電源を切ってください。また、電源のオンオフ操作は、本機と外部機器の音量を下げた状態で行ってください。
- 接続した後は本機、外部機器の順番で電源を入れてください。
- 外部機器で鳴らした本機の音が歪んだ音で聴こえる場合は、本機の音量を下げてください。

困ったときは

症状	対策
付属品	
梱包箱のなかに付属品が見つからない。	緩衝材の中も探してみる。
電源	
電源が入らない。	<ul style="list-style-type: none"> アダプターの接続状態や、電池の装着方向が正しいか確認する(6ページ)。 新しい電池に交換する。またはACアダプターを使用する(6ページ)。
大きな音を出すと、突然電源が切れる。	新しい電池に交換する。またはACアダプターを使用する(6ページ)。
30分ほど弾かないでいると、突然電源が切れる。	オートパワーオフ機能を解除する(4ページ)。
表示	
液晶画面の表示が暗くなったり、ちらつくようになった。	新しい電池に交換する。またはACアダプターを使用する(6ページ)。
液晶画面の鍵盤や楽譜表示で、音の表示が点灯したままになった。	レッスンライトで、次の音の鍵盤が弾かれるのを待っている状態です。レッスンを停止させると、音の表示も消灯します(12ページ)。
液晶画面の表示が一定の方向からしか見えない。	本機の製造上の制約等によるもので、故障ではありません。
音	
鍵盤を弾いても音が出ない。	<ul style="list-style-type: none"> 音量の設定(7ページ)を変えてみる。 本機背面のPHONES/OUTPUT端子(22)にプラグが挿さっていないか確認する。 本機の電源を入れなおしてみる(7ページ)(各種設定は初期化されます)。
左側の鍵盤だけ音が出ない(あるいは通常と違う音が鳴る)。	5 伴奏を押して、自動伴奏のコード入力ができる状態を解除する(13ページ)。
自動伴奏をスタートしても音が出ない。	<ul style="list-style-type: none"> リズム番号の69、70番は、コードを入力しないと音が鳴らないリズムパターンです。コードを入力してみてください(13ページ)。 伴奏の音量の設定(14ページ)を確認して調整する。 本機の電源を入れなおしてみる(7ページ)(各種設定は初期化されます)。
ソングの自動演奏をスタートしても音が出ない。	<ul style="list-style-type: none"> ボタンを押してからソングが始まるまでに少し時間がかかります。ソングが始まるまで少しお待ちください。 曲の音量の設定(11ページ)を確認して調整する。 本機の電源を入れなおしてみる(7ページ)(各種設定は初期化されます)。
音が鳴りっぱなしで止まらなくなった。	<ul style="list-style-type: none"> 本機の電源を入れなおしてみる(7ページ)(各種設定は初期化されます)。 新しい電池に交換する。またはACアダプターを使用する(6ページ)。
鳴らしている音が途切れてしまう。	同時に鳴っている音の数が32(音色によっては16)を超えると発生します。故障ではありません。
音量や音質が変わってしまった。	<ul style="list-style-type: none"> 音量の設定(7ページ)を変えてみる。 本機の電源を入れなおしてみる(7ページ)(各種設定は初期化されます)。 新しい電池に交換する。またはACアダプターを使用する(6ページ)。
特定の鍵盤の音量や音質が、他の鍵域の鍵盤と若干違って聴こえる。	本機のシステムの制約等によるもので、故障ではありません。
端の方の鍵盤を弾いていると、同じオクターブの音が繰り返されるように聴こえる音色がある。	本機のシステムの制約等によるもので、故障ではありません。
音の高さが他の楽器とあわない(あるいは不自然に聴こえる)。	<ul style="list-style-type: none"> トランスポーズ(4ページ)やチューニング(4ページ)の設定を確認して調整する。 本機の電源を入れなおしてみる(7ページ)(各種設定は初期化されます)。
音の響きが急に変わったように感じる。	本機の電源を入れなおしてみる(7ページ)(各種設定は初期化されます)。

工場出荷時の状態に戻すには

本機のデータや設定などシステムの内容をすべて初期化して、工場から出荷したときの状態に戻すことができます。

1. 本機の電源を切ります。
2. **8** ソングバンクと **9** (数字、-+ボタン)の[0]を両方とも押しながら、**1** \cup (電源)を押します。
 - システムの初期化をしばらく行った後に、演奏できる状態になります。

製品仕様

型式	CTK-950K
鍵盤	61鍵盤
同時発音数	最大32音
音色機能	
プリセット音色	120音色
エフェクト機能	ダンスミュージックエフェクト
ソングバンク機能	
プリセットソング	100曲
レッスンライト機能	
レッスンパート	左手、右手、両手
その他	運指音声、弾くべき音のガイド、採点
自動伴奏機能	
プリセットリズム	70種類
ダンスミュージックモード機能	
プリセットパターン	50種類
デモ機能	ダンスミュージックデモ(1曲)と内蔵ソングバンク(100曲)を全曲ループ再生
その他の機能	
トランスポーズ	± 1 オクターブ(-12 ~ 0 ~ +12半音)
チューニング	A4 = 415.5~465.9Hz(初期値: 440.0Hz)
ミュージカルインフォメーション機能	音色/自動伴奏/ソングバンクの番号および名称、五線譜、運指、テンポ、小節数/拍子、コード名等
端子	
ヘッドホン/アウトプット端子	ステレオ標準ジャック 出力インピーダンス:140 Ω 、出力電圧:4.5V(RMS)MAX
電源端子	DC9.5V
電源	2電源方式
電池	単3形マンガン乾電池又は単3形アルカリ乾電池6本使用
電池持続時間	約12時間(アルカリ乾電池使用時)
ACアダプター	AD-E95100L
オートパワーオフ機能	約30分後、キャンセル可能
スピーカー	10cm \times 2(出力:2.0W+2.0W)
消費電力	9.5V \rightleftharpoons 5.5W
サイズ幅	幅94.6 \times 奥行き30.7 \times 高さ9.2cm
質量(乾電池含まず)	約3.3kg

- 改良のため、仕様およびデザインの一部を予告なく変更することがあります。

音色リスト

番号	音色名
ピアノ/エレクトリックピアノ	
001	GRAND PIANO
002	BRIGHT PIANO
003	HONKY-TONK
004	ELEC.GRAND PIANO
005	ELEC.PIANO 1
006	ELEC.PIANO 2
007	60'S E.PIANO
008	CHORUS E.PIANO
009	HARPSICHOARD
010	CLAVI
クロマチックパーカッション	
011	CELESTA
012	GLOCKENSPIEL
013	MUSIC BOX
014	VIBRAPHONE
015	MARIMBA
016	TUBULAR BELL
オルガン	
017	DRAWBAR ORGAN
018	PERC.ORGAN
019	ROCK ORGAN
020	PIPE ORGAN
021	REED ORGAN
022	ACCORDION
023	HARMONICA
024	BANDONEON
ギター	
025	NYLON STR.GUITAR
026	STEEL STR.GUITAR
027	JAZZ GUITAR
028	CLEAN GUITAR
029	MUTE GUITAR
030	DISTORTION GUITAR
ベース	
031	ACOUSTIC BASS
032	FINGERED BASS
033	PICKED BASS
034	FRETLESS BASS
035	SAW SYNTH-BASS
036	SQUARE SYNTH-BASS
ストリングス/オーケストラ	
037	VIOLIN
038	VIOLA
039	CELLO
040	CONTRABASS
041	PIZZICATO STRINGS
042	HARP
043	TIMPANI
アンサンブル	
044	STRINGS
045	SLOW STRINGS
046	SYNTH-STRINGS
047	CHOIR AAHS
048	SYNTH-VOICE
049	ORCHESTRA HIT
ブラス	
050	TRUMPET
051	TROMBONE
052	TUBA
053	FRENCH HORN
054	BRASS
055	SYNTH-BRASS
リード	
056	SOPRANO SAX
057	ALTO SAX
058	TENOR SAX
059	BARITONE SAX
060	OBOE

番号	音色名
061	CLARINET
パイプ	
062	PICCOLO
063	FLUTE
064	RECORDER
065	BOTTLE BLOW
066	WHISTLE
067	OCARINA
シンセリード	
068	SQUARE LEAD
069	SAW LEAD
070	VOICE LEAD
071	FIFTH LEAD
072	BASS+LEAD
073	DANCE SQUARE LEAD
074	DANCE SYNC SQUARE LEAD
075	DANCE SAW LEAD
076	DANCE SYNC SAW LEAD
077	DANCE SAW BASS
シンセパッド	
078	FANTASY
079	WARM PAD
080	POLYSYNTH
081	SPACE CHOIR
082	METAL PAD
083	HALO PAD
084	RAIN DROP
085	SOUND TRACK
086	CRYSTAL
087	ATMOSPHERE
088	BRIGHTNESS
089	SF
090	DANCE SAW PAD
091	DANCE SQUARE PAD
エスニック	
092	SITAR 1
093	SITAR 2
094	TANPURA 1
095	TANPURA 2
096	HARMONIUM 1
097	HARMONIUM 2
098	SHANAI 1
099	SHANAI 2
100	SANTUR 1
101	SANTUR 2
102	TABLA
103	BANJO
104	SHAMISEN
105	KOTO
106	BAGPIPE
107	FIDDLE
その他	
108	TINKLE BELL
109	STEEL DRUMS
110	SYNTH-DRUM
111	STRINGS PIANO
112	BASS.PIANO
113	SYNTH-VOICE & E.PIANO
114	STEEL GUITAR PAD
115	SE 1
116	SE 2
ドラムセット	
117	STANDARD SET
118	DANCE SET
119	BRUSH SET
120	INDIAN SET

ドラム音色リスト

音名	ノート ナンバー	DRUMS SET NAME			
		STANDARD SET	DANCE SET	BRUSH SET	INDIAN SET
C-1	0				
D-1	C-1				
E-1	E-1				
F-1	F-1				
G-1	G-1				
A-1	A-1				
B-1	B-1				
C0	C0				
D0	D0				
E0	E0				
F0	F0				
G0	G0				
A0	A0				
B0	B0				
C1	C1				
D1	D1				
E1	E1				
F1	F1				
G1	G1				
A1	A1				
B1	B1				
C2	C2	Standard Kick 1	Synth Kick 1	Brush Kick 1	←
D2	D2	Standard Snare 1	Synth Snare 1	Brush Snare 1	←
E2	E2	Standard Hand Clap	Synth Hand Clap	Brush Snare 1	←
F2	F2	Standard Snare 2	Synth Snare 2	Brush Snare 2	←
G2	G2	Low Tom 2	Synth Low Tom 2	Brush Low Tom 2	←
A2	A2	Closed Hi-Hat	←	←	←
B2	B2	Low Tom 1	Synth Low Tom 1	Brush Low Tom 1	←
C3	C3	Pedal Hi-Hat	←	←	←
D3	D3	Mid Tom 2	Synth Mid Tom 2	Brush Mid Tom 2	←
E3	E3	Open Hi-Hat	Synth Mid Tom 1	Brush Mid Tom 1	←
F3	F3	Mid Tom 1	Synth High Tom 2	Brush High Tom 2	←
G3	G3	High Tom 2	Synth High Tom 1	Brush High Tom 1	←
A3	A3	Crash Cymbal 1	←	←	←
B3	B3	Chinese Cymbal	←	←	←
C4	C4	Ride Bell	←	←	←
D4	D4	Ride Bell	←	←	←
E4	E4	Tambourine	←	←	←
F4	F4	Splash Cymbal	←	←	←
G4	G4	Cowbell	←	←	←
A4	A4	Crash Cymbal 2	←	←	←
B4	B4	Vibra-slap	←	←	←
C5	C5	Ride Cymbal 2	←	←	←
D5	D5	High Bongo	←	←	←
E5	E5	Low Bongo	←	←	←
F5	F5	Mute High Conga	←	←	←
G5	G5	Open High Conga	←	←	←
A5	A5	Open Low Conga	←	←	←
B5	B5	High Timbale	←	←	←
C6	C6	Low Timbale	←	←	←
D6	D6	High Agogo	←	←	←
E6	E6	Low Agogo	←	←	←
F6	F6	Cabasa	←	←	←
G6	G6	Mancas	←	←	←
A6	A6	Short High Whistle	←	←	Tabla Ge
B6	B6	Long Low Whistle	←	←	Tabla Ka
C7	C7	Short Guiro	←	←	Tabla Tr
D7	D7	Long Guiro	←	←	Tabla Na
E7	E7	Claves	←	←	Tabla Tun
F7	F7	High Wood Block	←	←	←
G7	G7	Low Wood Block	←	←	←
A7	A7	Mute Cuica	←	←	←
B7	B7	Open Cuica	←	←	←
C8	C8	Mute Triangle	←	←	←
D8	D8	Open Triangle	←	←	←
E8	E8	Shaker	←	←	←
F8	F8	Cheer Short	Dance Kick 1	←	←
G8	G8	Cheer	Dance Kick 2	←	←
A8	A8	Cheer Long	Dance Q	←	←
B8	B8	Cheer Fade Out	Dance Snare 1	←	←
C9	C9	Explosion 1	Dance Clap	←	←
D9	D9	Explosion 2	Dance Snare 2	←	←
E9	E9	Explosion 2	HipHop Close Hat	←	←
F9	F9	Explosion 2	Noise Rise	←	←
G9	G9	Explosion 2	HipHop Open Hat	←	←
A9	A9	Explosion 2	←	←	←
B9	B9	Explosion 2	←	←	←
C0	C0	Explosion 2	←	←	←
D0	D0	Explosion 2	←	←	←
E0	E0	Explosion 2	←	←	←
F0	F0	Explosion 2	←	←	←
G0	G0	Explosion 2	←	←	←
A0	A0	Explosion 2	←	←	←
B0	B0	Explosion 2	←	←	←
C1	C1	Explosion 2	←	←	←
D1	D1	Explosion 2	←	←	←
E1	E1	Explosion 2	←	←	←
F1	F1	Explosion 2	←	←	←
G1	G1	Explosion 2	←	←	←
A1	A1	Explosion 2	←	←	←
B1	B1	Explosion 2	←	←	←
C2	C2	Explosion 2	←	←	←
D2	D2	Explosion 2	←	←	←
E2	E2	Explosion 2	←	←	←
F2	F2	Explosion 2	←	←	←
G2	G2	Explosion 2	←	←	←
A2	A2	Explosion 2	←	←	←
B2	B2	Explosion 2	←	←	←
C3	C3	Explosion 2	←	←	←
D3	D3	Explosion 2	←	←	←
E3	E3	Explosion 2	←	←	←
F3	F3	Explosion 2	←	←	←
G3	G3	Explosion 2	←	←	←
A3	A3	Explosion 2	←	←	←
B3	B3	Explosion 2	←	←	←
C4	C4	Explosion 2	←	←	←
D4	D4	Explosion 2	←	←	←
E4	E4	Explosion 2	←	←	←
F4	F4	Explosion 2	←	←	←
G4	G4	Explosion 2	←	←	←
A4	A4	Explosion 2	←	←	←
B4	B4	Explosion 2	←	←	←
C5	C5	Explosion 2	←	←	←
D5	D5	Explosion 2	←	←	←
E5	E5	Explosion 2	←	←	←
F5	F5	Explosion 2	←	←	←
G5	G5	Explosion 2	←	←	←
A5	A5	Explosion 2	←	←	←
B5	B5	Explosion 2	←	←	←
C6	C6	Explosion 2	←	←	←
D6	D6	Explosion 2	←	←	←
E6	E6	Explosion 2	←	←	←
F6	F6	Explosion 2	←	←	←
G6	G6	Explosion 2	←	←	←
A6	A6	Explosion 2	←	←	←
B6	B6	Explosion 2	←	←	←
C7	C7	Explosion 2	←	←	←
D7	D7	Explosion 2	←	←	←
E7	E7	Explosion 2	←	←	←
F7	F7	Explosion 2	←	←	←
G7	G7	Explosion 2	←	←	←
A7	A7	Explosion 2	←	←	←
B7	B7	Explosion 2	←	←	←
C8	C8	Explosion 2	←	←	←
D8	D8	Explosion 2	←	←	←
E8	E8	Explosion 2	←	←	←
F8	F8	Explosion 2	←	←	←
G8	G8	Explosion 2	←	←	←
A8	A8	Explosion 2	←	←	←
B8	B8	Explosion 2	←	←	←
C9	C9	Explosion 2	←	←	←
D9	D9	Explosion 2	←	←	←
E9	E9	Explosion 2	←	←	←
F9	F9	Explosion 2	←	←	←
G9	G9	Explosion 2	←	←	←

※ “←” の鍵盤は、STANDARD SETと同じ音です。

リズムリスト

番号	リズム名
8ビート	
01	STRAIGHT 8 BEAT
02	8 BEAT
16ビート	
03	16 BEAT
04	16 BEAT SHUFFLE 1
05	16 BEAT SHUFFLE 2
バラード	
06	MODERN BALLAD
07	16 BEAT BALLAD
08	POP BALLAD
09	6/8 BALLAD
ダンス	
10	EDM 1
11	EDM 2
12	DISCO POP
13	MODERN R&B
ポップス	
14	POP
15	POP ROCK
16	60's SOUL
ロック	
17	STRAIGHT ROCK
18	SHUFFLE ROCK
19	LATIN ROCK
20	SLOW ROCK
21	ROCK WALTZ
ジャズ	
22	BIG BAND
23	SLOW SWING
24	JAZZ WALTZ
25	FOX TROT
ヨーロッパ	
26	POLKA
27	WALTZ 1
28	SLOW WALTZ
29	VIENNESE WALTZ
30	FRENCH WALTZ
31	TANGO
32	MARCH 1
33	MARCH 2
ラテン	
34	BOSSA NOVA
35	SAMBA
36	MAMBO
37	SALSA
38	REGGAE
39	POP REGGAE
40	SKA
ワールド	
INDIAN	
41	BHANGRA
42	DADRA
43	GARBA
44	KEHARWA
45	TEEN TAAL
46	DANDIYA
47	BHAJAN
48	INDIAN POP 1
49	INDIAN POP 2
50	QAWWALI
51	KERALA

番号	リズム名
52	RAJASTHANI
AMERICAN	
53	COUNTRY BALLAD
54	BLUEGRASS
55	DIXIE
56	TEX-MEX
57	FAST GOSPEL
58	HAWAIIAN
SPANISH/EASTERN EUROPEAN	
59	RUSSIAN CHANSON
ARABIC/ORIENTAL	
60	ADANI
CHINESE	
61	JIANGNAN
62	DONGBEIYANGGE
63	JINGJU
64	HUANGMEIXI
65	MIAOZU
66	XINJIANG
その他	
67	CHRISTMAS WALTZ
68	STR QUARTET
ピアノリズム	
69	ARPEGGIO
70	WALTZ 2

ソングリスト

番号	曲名
世界の曲	
001	きらきら星
002	ちょうちよう
003	ロング・ロング・アゴー
004	オン・トップ・オブ・オールド・スモーク
005	さくら さくら
006	聖者の行進
007	アメイジング・グレイス
008	ほたるの光
009	ぶんぶんぶん
010	かわいいオーガスチン
011	こげよマイケル
012	ダニー・ボニー
013	マイ・ボニー
014	殖生の宿
015	オーラ・リー
016	峠の我が家
017	アロハ・オエ
018	サンタ・ルチア
019	ふるさと
020	グリーンズリーブス
021	ジェリコの戦い
022	パン屋さん
023	ロンドン橋
024	大きな栗の木の下で
025	森のくまさん
026	大きな古時計
027	アニー・ローリー
028	夢路より
029	しあわせなら手をたたこう
030	愛しのクレメンタイン
031	茶色のごひん
032	朝日のあたる家
033	黄色いリボン
034	アルプス一万尺
035	ケンタッキーの我が家
036	森へ行きましょう
037	トロイカ
038	ワルツィング・マチルダ
039	アピニョンの橋で
040	線路は続くよどこまでも
041	おお スザンナ
042	草競馬
043	金髪のジェニー
044	わらの中の七面鳥
045	さらばジャマイカ
イベント	
046	きよここの夜
047	おめでとらクリスマス
048	ジングル・ベル
049	もるびとこそりて
050	もみの木

番号	曲名
ピアノ/クラシック	
051	メリーさんのひつじ
052	白鳥 「動物の謝肉祭」より
053	ジュ・トゥ・ヴ
054	ソナタ 作品13 「悲愴」 第2楽章
055	野ばら
056	G線上のアリア
057	春 「四季」より
058	ハバネラ 歌劇「カルメン」より
059	乾杯の歌 歌劇「椿姫」より
060	ハンガリー舞曲 第5番
061	ト長調のメヌエット
062	二長調のミュゼット
063	ガボット (ゴセック)
064	アラベスク (ブルクミュラー)
065	チョップスティックス
066	ひいらぎかざろう
067	喜びの歌
068	アヴェ・マリア (グノー)
069	ソナチネ 作品36の1 第1楽章
070	プレリュード 作品28の7 (ショパン)
071	夢
072	ジムノペディ 第1番
073	家路 「新世界から」より
074	エリーゼのために
075	トルコ行進曲 (モーツァルト)
076	ソナタ 作品27の2 「月光」 第1楽章
077	別れの曲
078	エンターテイナー
079	結婚行進曲 「真夏の夜の夢」より
080	アメリカン・パトロール
081	楽しき農夫
082	貴婦人の乗馬
083	ソナタ K. 545 第1楽章
084	乙女の祈り
085	小犬のワルツ
086	愛の夢 第3番
087	主よ、人の望みの喜びよ
088	カノン (パッヘルベル)
089	セレナード 「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」より
090	行進曲 「くろみ割り人形」より
091	闘牛士の歌 組曲「カルメン」より
092	ラルゴ (ヘンデル)
093	無邪気
094	プロムナード 「展覧会の絵」より
095	インヴェンション 第1番
096	プレリュード 第1番 (J. S. バッハ)
097	人形の夢と目覚め
098	亜麻色の髪の乙女
099	トロイメライ
100	ノクターン 作品9の2 (ショパン)

ダンスミュージックモードリスト

番号	曲名
EDM (エレクトロニック・ダンス・ミュージック)	
01	ELECTRO DANCE 1
02	ELECTRO DANCE 2
03	ELECTRO DANCE 3
04	BIG BEAT TECHNO 1
05	BIG BEAT TECHNO 2
06	SPEED SHUFFLE 1
07	SPEED SHUFFLE 2
08	POP TRANCE 1
09	POP TRANCE 2
10	SLOW SOUL 1
11	DIGITAL SHUFFLE 1
12	DIGITAL SHUFFLE 2
13	POWER POP 1
14	POWER POP 2
15	POWER POP 3
16	NEO TRANCE 1
17	NEO TRANCE 2
18	HARD SHUFFLE 1
19	HARD SHUFFLE 2
20	ELECTRO BOUNCE 1
21	ELECTRO BOUNCE 2
22	POWER ELECTRO 1
23	POWER ELECTRO 2
24	ACID DANCE
25	POWER DANCE 1
26	POWER DANCE 2
27	FUTURE DANCE
28	DANCE RAGGA
29	ACID ELECTRO 1
30	ACID ELECTRO 2
31	HARD ELECTRO
32	ACID TECHNO 1
33	ACID TECHNO 2
34	FANTASTIC DANCE
35	FUTURE POP
ハウス	
36	ELECTRIC POP
37	DIGITAL SHUFFLE 3
38	POP DANCE 1
39	POP DANCE 2
40	FUTURE HOUSE 1
41	FUTURE HOUSE 2
42	SPEED HOUSE 1
43	SPEED HOUSE 2
44	URBAN DANCE 1
45	URBAN DANCE 2
ヒップホップ	
46	DEEP SOUL 1
47	DEEP SOUL 2
48	SLOW SOUL 2
49	ELECTRO BOUNCE 3
50	ELECTRO RAGGA

指定できるコード種一覧

フィンガード1、2で指定できるコード種

C (メジャー)	
Cm (マイナー)	
Cdim (ディミニッシュ)	
Caug (オーギュメント) ^{※3}	
Csus4 (サスフォー) ^{※3}	
Csus2 (サスツー) ^{※3}	
C7 (セブンス)	
Cm7 (マイナーセブンス) ^{※3}	
CM7 (メジャーセブンス)	
Cm7 ^{♯5} (マイナーセブンスフラットフィフス) ^{※3}	
C7 ^{♯5} (セブンスフラットフィフス) ^{※3}	
C7sus4 (セブンスサスフォー)	
Cadd9 (アドナインズ)	
Cmadd9 (マイナーアドナインズ)	
CmM7 (マイナーメジャーセブンス)	
Cdim7 (ディミニッシュセブンス) ^{※3}	
C69 (シックスナインズ) ^{※3}	
C6 (シックス) ^{※1 ※3}	
Cm6 (マイナーシックス) ^{※2 ※3}	

※1 フィンガード2では、Am7として判別されます。

※2 フィンガード2では、Am7^{♯5}として判別されます。

※3 転回形では使えない場合があります。

フィンガード3、フルレンジコードで指定できるコード種

フィンガード1、2で指定できるコード種に加え、下記のコード種が判別できます。

C [♯] / C	D / C	E / C	F / C	G / C	A ^b / C	B ^b / C	B / C	C [♯] m / C	Dm / C	Fm / C
Gm / C	Am / C	B [♯] m / C	Ddim / C	A ^b 7 / C	F7 / C	Fm7 / C	Gm7 / C	A ^b add9 / C		

メモ

- フィンガード3では、最低音がベース音として判別され、転回形は使えません。
- フルレンジコードでは、最低音とその次の音がある程度離れている場合に、分数コードとして判別されます。
- フルレンジコードではフィンガード1・2・3と異なり、鍵盤を3つ以上押ししたときに限りコードが指定されます。

コード例一覧

根音 (ルート) コード の修飾	C	C [♯] (D [♯])	D	(D [♯])E [♯]	E	F	F [♯] (G [♯])	G	(G [♯])A [♯]	A	(A [♯])B [♯]	B
M												
m												
dim												
aug												
sus4												
sus2												
7												
m7												
M7												
m7 ^{♯5}												
7 ^{♯5}												
7sus4												
add9												
madd9												
mM7												
dim7												
69												
6												
m6												

•コード入力鍵盤の範囲などの制約により、一部のコードでは上記のとおり指定できない場合があります。

CASIO®

カシオ計算機株式会社

〒151-8543 東京都渋谷区本町1-6-2

K MA1610-A Printed in China



CTK950-JA-1A

© 2016 CASIO COMPUTER CO., LTD.